

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 中国財務局長

【提出日】 平成25年5月14日

【四半期会計期間】 第24期第1四半期(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

【会社名】 株式会社TRUCK - ONE

【英訳名】 TRUCK-ONE CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小川 雄也

【本店の所在の場所】 山口県下松市生野屋南三丁目3番40号

【電話番号】 0833 - 44 - 1100(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 福谷 良昭

【最寄りの連絡場所】 山口県下松市生野屋南三丁目3番40号

【電話番号】 0833 - 44 - 1100(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 福谷 良昭

【縦覧に供する場所】 証券会員制法人福岡証券取引所
(福岡県福岡市中央区天神二丁目14番2号(福岡証券ビル))

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次 会計期間	第23期 第1四半期 連結累計期間		第24期 第1四半期 連結累計期間		第23期	
	自 至	平成24年1月1日 平成24年3月31日	自 至	平成25年1月1日 平成25年3月31日	自 至	平成24年1月1日 平成24年12月31日
売上高 (千円)		1,216,539		1,089,103		4,229,287
経常利益又は経常損失 () (千円)		25,234		7,572		100,035
四半期純利益又は当期純損失 () (千円)		10,080		4,163		84,016
四半期包括利益又は包括利益 (千円)		10,503		6,350		84,983
純資産額 (千円)		548,069		453,609		450,298
総資産額 (千円)		2,825,557		2,804,592		2,783,875
1株当たり四半期純利益金額又は当期純損失金額 () (円)		418.16		171.27		3,471.03
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)		366.37				
自己資本比率 (%)		19.4		16.2		16.2

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第24期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 第23期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済環境としては、新政権による経済政策への期待感から円安や株価上昇など明るい兆しがみられるものの、欧州債務問題や新興国の成長鈍化等により依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの主力事業である商用車関連事業は、主要な取引先となる建設・土木関連及び運送関連ユーザーの設備投資マインドは依然として慎重姿勢であること等から、年頭における立上りの遅れがみられ取引量及び損益面へ影響しております。

運送関連事業につきましては、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が主要な事業として行っており、受注高が伸び悩んだ影響により売上及び利益が前年同期を下回ることになりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績としては、売上高1,089,103千円（前年同期比10.5%減）、営業利益8,291千円（前年同期比70.8%減）、経常利益7,572千円（前年同期比70.0%減）、四半期純利益4,163千円（前年同期比58.7%減）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

商用車関連事業

年頭における立上りの遅れが取引量及び損益面に影響したことにより、商用車関連事業の売上高は871,041千円（前年同期比9.2%減）、セグメント損失は838千円（前年同四半期はセグメント利益13,637千円）となりました。

運送関連事業

運送貨物の既存の取引先からの受注が減少したことにより、運送関連事業の売上高は218,061千円（前年同期比15.2%減）、セグメント利益は7,672千円（前年同期比50.3%減）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	102,080
計	102,080

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年3月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年5月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	25,520	25,520	福岡証券取引所 (Q-Board市場)	(注)
計	25,520	25,520		

(注) 単元株制度を採用していないため、単元株式数はありません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年3月31日		25,520		97,725		42,125

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,208		
完全議決権株式(その他)	普通株式 24,312	24,312	
単元未満株式			
発行済株式総数	25,520		
総株主の議決権		24,312	

【自己株式等】

平成25年3月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株)TRUCK-ONE	山口県下松市生野屋南3-3-40	1,208		1,208	4.73
計		1,208		1,208	4.73

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、ACアーネスト監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	302,967	454,199
受取手形及び売掛金	1 247,086	1 285,702
商品及び製品	963,015	900,786
仕掛品	39,608	22,638
原材料及び貯蔵品	6,923	15,027
繰延税金資産	2,659	3,071
その他	29,283	23,045
貸倒引当金	843	876
流動資産合計	1,590,700	1,703,594
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産(純額)	253,036	161,004
土地	418,040	429,994
その他(純額)	314,731	298,162
有形固定資産合計	985,807	889,160
無形固定資産合計	10,703	9,779
投資その他の資産		
投資有価証券	66,608	70,720
長期前払費用	1,729	1,481
破産更生債権等	1,189	1,189
繰延税金資産	71,468	71,383
敷金及び保証金	23,121	23,289
その他	33,560	35,007
貸倒引当金	1,014	1,014
投資その他の資産合計	196,663	202,056
固定資産合計	1,193,174	1,100,997
資産合計	2,783,875	2,804,592
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	159,344	94,917
短期借入金	1,210,000	1,310,000
1年内返済予定の長期借入金	131,142	144,930
リース債務	51,666	52,941
未払金	105,057	83,549
未払法人税等	6,808	5,859
賞与引当金	1,172	4,690
その他	20,555	19,441
流動負債合計	1,685,746	1,716,329

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
固定負債		
長期借入金	415,728	469,032
リース債務	99,900	95,215
長期未払金	81,790	23,297
退職給付引当金	49,113	45,983
その他	1,297	1,124
固定負債合計	647,829	634,652
負債合計	2,333,576	2,350,982
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	317,436	318,561
自己株式	7,782	7,782
株主資本合計	452,334	453,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,036	150
その他の包括利益累計額合計	2,036	150
純資産合計	450,298	453,609
負債純資産合計	2,783,875	2,804,592

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	1,216,539	1,089,103
売上原価	1,035,955	953,577
売上総利益	180,584	135,525
販売費及び一般管理費	152,207	127,233
営業利益	28,376	8,291
営業外収益		
受取利息	37	207
受取保険金	333	2,028
持分法による投資利益	-	658
その他	1,910	2,402
営業外収益合計	2,282	5,297
営業外費用		
支払利息	5,267	5,773
その他	157	243
営業外費用合計	5,424	6,016
経常利益	25,234	7,572
税金等調整前四半期純利益	25,234	7,572
法人税、住民税及び事業税	10,621	5,002
法人税等調整額	4,532	1,594
法人税等合計	15,154	3,408
少数株主損益調整前四半期純利益	10,080	4,163
四半期純利益	10,080	4,163

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,080	4,163
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	423	2,186
その他の包括利益合計	423	2,186
四半期包括利益	10,503	6,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,503	6,350
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

当第1四半期連結累計期間
(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
受取手形	233千円	233千円

2. 自由処分権を有する担保受入金融資産の時価

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
担保受入有価証券	15,211千円	28,618千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
減価償却費	33,041千円	43,343千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月22日 定時株主総会	普通株式	6,022	250	平成23年12月31日	平成24年3月23日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの
 該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年3月22日 定時株主総会	普通株式	3,039	125	平成24年12月31日	平成25年3月25日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	959,418	257,121	1,216,539		1,216,539
セグメント間の内部売上高 又は振替高	38,438	15,199	53,637	53,637	
計	997,857	272,320	1,270,177	53,637	1,216,539
セグメント利益又は損失()	13,637	15,424	29,062	685	28,376

(注)1 セグメント利益又は損失()の調整額 685千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	871,041	218,061	1,089,103		1,089,103
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,570	9,588	13,159	13,159	
計	874,611	227,650	1,102,262	13,159	1,089,103
セグメント利益又は損失()	838	7,672	6,833	1,457	8,291

(注)1 セグメント利益又は損失()の調整額1,457千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	418円16銭	171円27銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	10,080	4,163
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	10,080	4,163
普通株式の期中平均株式数(株)	24,107	24,312
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	366円37銭	
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	3,408	
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年5月13日

株式会社TRUCK - ONE

取締役会 御中

ACアーネスト監査法人

代表社員
業務執行社員 公認会計士 奥田 伸一 印

代表社員
業務執行社員 公認会計士 和田 治郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社TRUCK - ONEの平成25年1月1日から平成25年12月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社TRUCK - ONE及び連結子会社の平成25年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。